「将来の電力需給シナリオに関する検討会に係る企画運営業務委託（2026年度下期）」に関する質問等

電力広域的運営推進機関

No.	仕様書等該当箇所 （ページ、項目等）	質 問	回答
1	仕様書ー3. 業務委託内容ー（４）エリア別シナリオ策定に必要となる検討	将来の電力需給シナリオに関する検討会の第12回は、いつ実施のご予定でしょうか。	・現状実施時期については未定です。 ・開催が決まりましたら、本機関HPに公表されますので、そちらをご確認ください。
2	仕様書 3.⑷① 「火力エリア配賦モデルケース」	【背景・疑問】報告書（詳細版P401～402）では、火力モデルケースの設備容量（概要版別冊P58～59の11区分）とは別に、予備率13.9%に不足する分を水素混焼・専焼火力で補う「補完火力」が置かれており、これは特定の発電ユニットに紐づかない容量と理解しています。 【質問】⑷①の「火力エリア配賦モデルケース」は、火力モデルケースの設備容量（ユニット単位）をエリア別に整理するものと理解してよいでしょうか。補完火力について、エリア配賦の対象に含める想定か、エリア別概算バランスの結果としてエリア別の不足量を示すにとどめる想定か、貴機関のお考えがあればご教示ください。	・報告書および第11回検討会資料等を踏まえて、貴社が最も妥当と考える方法をご提案ください。
3	仕様書 3.⑷② 「エリア別概算バランス（20シナリオ×9エリア×4断面）」	【背景・疑問】報告書のkWバランスは全国の需要（夏・冬の3日最大）で算定されています。エリア別に展開する際、4断面の需要を「全国と同時刻のエリア需要」とするか「各エリアの最大需要（供給計画と同様）」とするかで、9エリア合計と全国値の関係や、必要となる供給力が変わります。 【質問】エリア別概算バランスの4断面の需要は、どちらの考え方を想定されていますか。また、上期に作成されたエリア別ロードカーブ作成ツールの出力（8,760時間）から断面を取る前提でよいでしょうか。	・報告書および第11回検討会資料等を踏まえて、貴社が最も妥当と考える方法をご提案ください。
4	仕様書 3.⑷③ 「第12回検討会の議論等を踏まえ…修正」 評価項目一覧 3.1（加点）	【背景・疑問】評価項目一覧3.1に「本業務開始前に第12回検討会が開催された場合」の柔軟性が挙げられています。 【質問】第12回検討会の開催予定時期と議題（エリア配賦モデルケース・連系線モデルケース・ロードカーブツールの報告の有無）をご教示ください。本業務開始前に開催された場合、その資料・議事録は契約締結後に速やかに共有いただける理解でよいでしょうか。	・第12回検討会の開催予定等については、No.1の回答をご参照ください。なお、本機関が保有している資料等のうち、委託業務を実施するうえで共有が必要であると、本機関が判断するものについては、適切な情報管理規定を定めた契約を締結後、本機関より共有させていただく予定です。